



所内 第15回 写真コンクール 参加作品 「微褶曲」 釧床部 井上秀雄

微 褶 曲

花蓮市の南方千亜千溪の左岸でキャッチしたもので 石灰岩と黒色粘板岩の境界付近にあたり少し左手（上流）に行けば向斜軸がある。地層に圧がかかり曲げられ 後一部分にだけズレを生じている。仮にこの状態の石灰岩が多くの表土をかぶり 部分的に露出しているものと仮定すると その地質図作りはまことに困難なこととなる。台湾の東海岸は このような教科書的地質現象を容易に提供してくれる。

~~~地質調査所の出版物~~~

・地質調査所月報第20巻第9号
報 文

寺島 滋：原子吸光分光分析法によるけい酸塩岩石鉱物ならびに陸水中の鉄の定量

M. Hata & K. Tsushima : Stratigraphical Studies on the Kumaishi-area, Southwestern Hokkaido

概 報

松井寛・三村弘二：三重県一志郡大洞山南麓地の放射能強度調査資料

地質学におけるパンチカードの応用（ソ連産業技研訳）

地質ニュース	第184号	12月号
	定価	¥250 千12
昭和44年12月25日	発行	
編集	工業技術院	地質調査所
発行人	林 久	雄
発行所	株式会社	実業公報社
	東京都千代田区九段南4の2の12	
	Tel. (261) 7173・9387	
	振替口座 東京 32466	
総発売元	政府刊行物	販売所
	東京都千代田区大手町1の5	
	Tel. (211) 5 5 7 0	
印刷所	共同印刷	株式会社